



## 平成22年3月期 決算短信

平成22年5月6日  
上場取引所 大

上場会社名 新内外綿株式会社

コード番号 3125 URL <http://www.shinnaigai-tex.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 福井 眞吾

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 葛原 三治

定時株主総会開催予定日 平成22年6月18日

配当支払開始予定日

TEL 06-4705-3781  
平成22年6月21日

有価証券報告書提出予定日 平成22年6月21日

(百万円未満切捨て)

### 1. 22年3月期の連結業績(平成21年3月26日～平成22年3月25日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	4,385	△16.7	279	△18.4	272	△16.6	144	△32.9
21年3月期	5,262	△15.9	342	△16.1	327	△10.1	216	13.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	自己資本当期純利 益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
22年3月期	7.41	—	6.7	6.6	6.4
21年3月期	11.05	—	10.7	7.5	6.5

(参考) 持分法投資損益 22年3月期 一百万円 21年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期	4,056	2,226	54.9	113.79
21年3月期	4,243	2,120	50.0	108.34

(参考) 自己資本 22年3月期 2,226百万円 21年3月期 2,120百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
22年3月期	453	△159	△292	115
21年3月期	404	△99	△270	113

### 2. 配当の状況

	1株当たり配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
21年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	39	18.1	1.9
22年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	39	27.0	1.8
23年3月期 (予想)	—	0.00	—	2.00	2.00		22.5	

### 3. 23年3月期の連結業績予想(平成22年3月26日～平成23年3月25日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 連結累計期間	2,500	13.0	164	9.4	160	12.1	93	12.2	4.75
通期	5,000	14.0	308	10.2	300	9.9	174	20.0	8.89

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、14ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期 19,598,000株 21年3月期 19,598,000株

② 期末自己株式数 22年3月期 28,577株 21年3月期 26,670株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定となる株式数については、17ページ「1株当たり情報」をご覧ください。

#### (参考) 個別業績の概要

1. 22年3月期の個別業績(平成21年3月26日～平成22年3月25日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期	4,385	△16.7	219	△26.4	224	△23.5	121	△32.6
21年3月期	5,262	△15.9	297	△16.0	293	△13.3	180	3.3

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期	6.21	—
21年3月期	9.21	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期	4,067	2,273	55.9	116.17
21年3月期	4,164	2,190	52.6	111.92

(参考) 自己資本 22年3月期 2,273百万円 21年3月期 2,190百万円

2. 23年3月期の個別業績予想(平成22年3月26日～平成23年3月25日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 累計期間	2,500	13.0	150	17.5	150	17.3	87	16.0	4.45
通期	5,000	14.0	280	27.8	280	24.5	162	33.3	8.28

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

## 1. 経営成績

### (1) 経営成績に関する分析

当連結会計年度におけるわが国経済は、平成20年度末を底に緩やかに回復、企業収益も年度後半にかけて回復基調が鮮明となり、個人消費も1年を通じ底堅く推移いたしました。

しかしながら、国内繊維業界は経済のグローバル化の中で、長期構造不況下にあり、厳しさが続いております。

このような状況のもとで、当社グループ紡績部門におきましては、「はやいや〜ん」と名づけた小ロット・多品種・短納期生産販売システムの活用と全国繊維産地巡回展示会開催等による新たな販路開拓に努めましたが、同部門の売上高は25億97百万円となり、前連結会計年度比2億30百万円（8.2%）の減収となりました。テキスタイル・製品部門におきましても、ニット分野は、当社の得意とするテンセル素材を中心に、国内生産をベースに強みを生かした商品に特化、織物分野は、テンセル素材等による差別化と中国オペレーションでの優位性強化に努め、製品分野は、ミセスブランド中心の販売基盤に加えキャリア・ヤング市場への取り組みを進め、販売規模の維持に努めましたが、同部門の売上高は17億87百万円となり、前連結会計年度比6億46百万円（26.6%）の減収となりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は43億85百万円（前連結会計年度比8億77百万円の減少）となり、営業利益は2億79百万円（同62百万円の減少）、経常利益は2億72百万円（同54百万円の減少）となりました。法人税、住民税及び事業税ならびに法人税等調整額計79百万円を計上しました結果、当期純利益は1億44百万円となり、前連結会計年度比71百万円の減益となりました。

また、財務体質の改善につきましては、長短借入金に割引手形を含めた有利子負債の圧縮を図りました結果、有利子負債は1億6百万円となり、前連結会計年度末比で2億54百万円圧縮、実質無借金となりました。

### (2) 財政状態に関する分析

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産につきましては、前連結会計年度末比1億87百万円減の40億56百万円となりました。これは主として、棚卸資産の減少によるものです。負債につきましては、前連結会計年度末比2億93百万円減の18億29百万円となりました。これは主として、長短借入金の減少によるものです。純資産につきましては、前連結会計年度末比1億6百万円増の22億26百万円となりました。これは主として、利益剰余金の増加によるものです。この結果、自己資本比率は54.9%となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末の連結ベースの現金及び現金同等物は、1億15百万円となり、前連結会計年度末比1百万円増加いたしました。

連結キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

##### ・営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は、4億53百万円（前連結会計年度比48百万円の増加）となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益（2億24百万円）、減価償却費（1億円）、棚卸資産の減少額（1億85百万円）、未収入金の減少額（34百万円）、未払金の増加額（24百万円）等の増加と、法人税等の支払い（1億86百万円）等の減少によるものであります。

##### ・投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は、1億59百万円（前連結会計年度比59百万円の増加）となりました。これは主として、有形固定資産の取得によるものであります。

##### ・財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、2億92百万円（前連結会計年度比21百万円の増加）となりました。これは主として、長短借入金の返済（2億54百万円）及び配当金の支払（38百万円）によるものであります。

### (3) 利益配分に関する基本方針および当期の配当

当社グループは、財務体質と経営基盤の強化を図るとともに、株主各位に対しまして、安定した配当の維持及び適正な利益還元を行うことを最重要課題としております。内部留保金につきましては、中長期的な展望にたった新製品・新事業の開発、国内外の新市場開拓及び経営体質の効率化など企業価値を高めるための投資に活用し、企業体質と企業競争力のさらなる強化に取り組んでまいります。

当期の配当につきましては、1株当たり2円の配当を実施する予定であります。

2. 企業集団の状況

当社の企業集団は、当社、親会社1社、子会社1社で構成され、繊維製品の製造販売を主な事業内容としております。

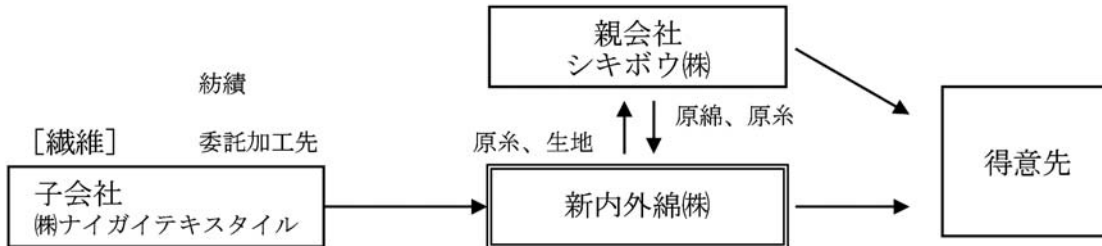
その内容は次のとおりであります。

当社は糸、織編物生地及び衣料品の製造、加工及び販売を行っており、糸の製造は連結子会社の(株)ナイガイテキスタイルに委託しています。

また、当社は親会社のシキボウ(株)より原綿、原糸の一部を購入しており、同社は原糸及び生地の一部を当社より購入しております。

関連会社の恒明錦業染整有限公司は平成22年3月に、清算することを決議しました。

以上述べた事項を事業系統図によって示すと、次のとおりであります。



### 3. 経営方針

#### (1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、柔軟な技術やソフトによる革新的なもの作りをもって、健康に配慮し地球環境への貢献を目指し、衣料文化を育み生活を豊かにして、利益成長を継続しながら社会につくします。

#### (2) 中長期的な会社の経営戦略

中長期的な経営戦略といたしましては、新中期計画《更なる成長へむけて》を着実に達成すべく取り組んでまいります。

その骨子は

①更なる成長

②環境変化に対応する改革

③技術に立脚した経営

その業務目標は、中期計画最終年度（平成24年3月期）

連結売上高：62億円、経常利益：3億9千万円

であります。

#### (3) 会社の対処すべき課題

国内繊維業界は経済のグローバル化の中で、長期構造不況下にあり、厳しさが続いております。

このような経営環境のもとで、当社グループといたしましては、基本路線であります競争優位の確立を一層進めてまいります。

① 紡績発のオリジナル素材を使った、糸・テキスタイル・製品販売に特化

② 国内生産による優位性と技術立脚に基づく管理手法による、多品種・小ロット・短納期生産販売システムの進化

③ 新商品開発の一層の強化

④ 国内外の新市場・新用途開拓

以上の諸施策により、さらに収益力を強化してまいる所存であります。

4. 連結財務諸表  
 (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成21年3月25日)	当連結会計年度 (平成22年3月25日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	113,677	115,663
受取手形及び売掛金	1,091,684	1,080,515
たな卸資産	645,278	—
商品及び製品	—	299,202
仕掛品	—	48,578
原材料及び貯蔵品	—	112,425
繰延税金資産	42,897	33,648
その他	63,197	32,771
貸倒引当金	△4,518	△1,445
流動資産合計	1,952,215	1,721,360
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,743,676	1,788,643
減価償却累計額	△1,476,658	△1,495,869
建物及び構築物 (純額)	267,017	292,773
機械装置及び運搬具	2,191,282	1,948,361
減価償却累計額	△1,998,848	△1,730,839
機械装置及び運搬具 (純額)	192,434	217,522
土地	1,702,657	1,702,657
その他	128,132	122,572
減価償却累計額	△113,732	△111,361
その他 (純額)	14,399	11,210
有形固定資産合計	2,176,508	2,224,163
無形固定資産	648	648
投資その他の資産		
投資有価証券	2,055	3,197
関係会社出資金	35,201	—
長期貸付金	3,409	3,282
繰延税金資産	72,372	82,464
その他	29,383	24,376
投資損失引当金	△24,939	—
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	114,284	110,121
固定資産合計	2,291,442	2,334,933
資産合計	4,243,658	4,056,294

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成21年3月25日)	当連結会計年度 (平成22年3月25日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	606,309	603,017
短期借入金	346,200	106,700
未払法人税等	101,846	5,083
賞与引当金	39,097	38,534
その他	139,512	175,153
流動負債合計	1,232,966	928,489
固定負債		
長期借入金	14,700	—
退職給付引当金	175,593	200,955
長期未払金	9,000	9,000
再評価に係る繰延税金負債	691,052	691,052
固定負債合計	890,346	901,008
負債合計	2,123,313	1,829,497
純資産の部		
株主資本		
資本金	731,404	731,404
利益剰余金	380,563	486,415
自己株式	△2,675	△2,825
株主資本合計	1,109,292	1,214,994
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△681	△399
繰延ヘッジ損益	686	1,154
土地再評価差額金	1,011,047	1,011,047
評価・換算差額等合計	1,011,053	1,011,802
純資産合計	2,120,345	2,226,796
負債純資産合計	4,243,658	4,056,294

## (2) 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年3月26日 至 平成21年3月25日)	当連結会計年度 (自 平成21年3月26日 至 平成22年3月25日)
売上高	5,262,738	4,385,151
売上原価	4,200,054	3,411,614
売上総利益	1,062,683	973,537
販売費及び一般管理費	720,350	694,121
営業利益	342,332	279,415
営業外収益		
受取利息	3,184	1,901
受取配当金	67	69
為替差益	2,252	71
その他	5,547	4,003
営業外収益合計	11,051	6,045
営業外費用		
支払利息	9,501	3,769
手形売却損	8,809	4,104
支払賃借料	3,744	3,180
その他	4,059	1,552
営業外費用合計	26,114	12,605
経常利益	327,269	272,855
特別利益		
固定資産売却益	88	—
保険差益	51,709	—
貸倒引当金戻入額	4,404	3,073
特別利益合計	56,201	3,073
特別損失		
固定資産除売却損	544	6,179
関係会社整理損	—	9,969
事業構造改善費用	—	35,242
特別損失合計	544	51,391
税金等調整前当期純利益	382,926	224,537
法人税、住民税及び事業税	178,716	80,896
法人税等調整額	△12,015	△1,354
法人税等合計	166,700	79,542
当期純利益	216,226	144,994



## (3) 連結株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度		当連結会計年度	
	(自 平成20年3月26日 至 平成21年3月25日)		(自 平成21年3月26日 至 平成22年3月25日)	
<b>株主資本</b>				
資本金				
前期末残高		731,404		731,404
当期変動額				
当期変動額合計		—		—
当期末残高		731,404		731,404
資本剰余金				
前期末残高		—		—
当期変動額				
当期変動額合計		—		—
当期末残高		—		—
利益剰余金				
前期末残高		203,490		380,563
当期変動額				
剰余金の配当		△39,153		△39,142
当期純利益		216,226		144,994
当期変動額合計		177,073		105,851
当期末残高		380,563		486,415
自己株式				
前期末残高		△2,228		△2,675
当期変動額				
自己株式の取得		△447		△149
当期変動額合計		△447		△149
当期末残高		△2,675		△2,825
<b>株主資本合計</b>				
前期末残高		932,666		1,109,292
当期変動額				
剰余金の配当		△39,153		△39,142
当期純利益		216,226		144,994
自己株式の取得		△447		△149
当期変動額合計		176,625		105,702
当期末残高		1,109,292		1,214,994

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年3月26日 至 平成21年3月25日)	当連結会計年度 (自 平成21年3月26日 至 平成22年3月25日)
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△415	△681
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△266	281
当期変動額合計	△266	281
当期末残高	△681	△399
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△5,746	686
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,433	467
当期変動額合計	6,433	467
当期末残高	686	1,154
土地再評価差額金		
前期末残高	1,011,047	1,011,047
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,011,047	1,011,047
評価・換算差額等合計		
前期末残高	1,004,886	1,011,053
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,166	749
当期変動額合計	6,166	749
当期末残高	1,011,053	1,011,802
純資産合計		
前期末残高	1,937,552	2,120,345
当期変動額		
剰余金の配当	△39,153	△39,142
当期純利益	216,226	144,994
自己株式の取得	△447	△149
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,166	749
当期変動額合計	182,792	106,451
当期末残高	2,120,345	2,226,796

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年 3月26日 至 平成21年 3月25日)		当連結会計年度 (自 平成21年 3月26日 至 平成22年 3月25日)	
	営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前当期純利益		382,926		224,537
減価償却費		87,871		100,538
貸倒引当金の増減額 (△は減少)		△6,753		△3,073
退職給付引当金の増減額 (△は減少)		45,408		25,361
賞与引当金の増減額 (△は減少)		497		△562
受取利息及び受取配当金		△3,251		△1,971
為替差損益 (△は益)		△680		△1,046
保険差益		△51,709		—
支払利息		9,501		3,769
固定資産売却損益 (△は益)		△88		—
固定資産除売却損益 (△は益)		544		6,179
関係会社整理損		—		9,969
事業構造改善費用		—		35,242
売上債権の増減額 (△は増加)		244,294		11,168
たな卸資産の増減額 (△は増加)		23,579		185,071
未収入金の増減額 (△は増加)		△37,082		34,262
仕入債務の増減額 (△は減少)		△168,754		970
未払金の増減額 (△は減少)		△17,798		24,284
未払費用の増減額 (△は減少)		△3,439		908
預り金の増減額 (△は減少)		△3,317		8,303
その他		△25,920		△22,595
小計		475,827		641,319
利息及び配当金の受取額		3,251		1,971
保険金の受取額		141,733		—
利息の支払額		△8,812		△3,192
火災に伴う支出		△3,181		—
役員退職慰労金の支払額		△21,600		—
法人税等の支払額		△182,700		△186,991
営業活動によるキャッシュ・フロー		404,519		453,106
投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		△99,681		△161,405
有形固定資産の売却による収入		450		2,230
投資有価証券の取得による支出		△669		△668
長期貸付金の回収による収入		123		127
その他		454		423
投資活動によるキャッシュ・フロー		△99,323		△159,292

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成20年3月26日 至 平成21年3月25日)	当連結会計年度 (自 平成21年3月26日 至 平成22年3月25日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△52,000	△110,000
長期借入金の返済による支出	△180,400	△144,200
自己株式の取得による支出	—	△149
配当金の支払額	△38,150	△38,524
その他	△447	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△270,997	△292,873
現金及び現金同等物に係る換算差額	680	1,046
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	34,878	1,986
現金及び現金同等物の期首残高	78,798	113,677
現金及び現金同等物の期末残高	113,677	115,663

継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

## 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

項目	前連結会計年度 (自 平成20年3月26日 至 平成21年3月25日)	当連結会計年度 (自 平成21年3月26日 至 平成22年3月25日)
<p>1. 会計処理基準に関する事項</p> <p>(1) 重要な減価償却資産の減価償却の方法</p>	<p>有形固定資産</p> <p>定率法（ただし、当社及び国内連結子会社は平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）は定額法によっております。）</p> <p>なお、主な耐用年数は次のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 10～47年 機械装置及び運搬具 5～10年 (追加情報)</p> <p>当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当連結会計年度より、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、改正前の法人税法に基づく減価償却の方法の適用により取得価額の5%に到達した連結会計年度の翌連結会計年度より、取得価額の5%相当額と備忘価額との差額を5年間にわたり均等償却し、減価償却費に含めて計上しております。</p> <p>これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益がそれぞれ24,011千円減少しております。</p>	<p>有形固定資産</p> <p>定率法（ただし、当社及び国内連結子会社は平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）は定額法によっております。）</p> <p>なお、主な耐用年数は次のとおりであります。</p> <p>建物及び構築物 10～47年 機械装置及び運搬具 4～7年 (追加情報)</p> <p>—————</p> <p>(有形固定資産の耐用年数の変更)</p> <p>当社及び連結子会社は、法人税法の改正（所得税法等の一部を改正する法律 平成20年4月30日 法律第23号）を契機に、第1四半期連結会計期間より機械装置の耐用年数の見直しを行っております。</p> <p>これにより、当連結会計年度の売上総利益、営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益が12,951千円それぞれ減少しております。</p> <p>(重要な資産の評価基準及び評価方法の方法)</p> <p>当連結会計年度より、「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号）を適用し、評価基準については、移動平均法による原価法から原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）に変更しております。</p> <p>これに伴う損益への影響はありません。</p>

なお、上記以外は、最近の有価証券報告書（平成21年6月22日提出）における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

注記事項

(開示の省略)

リース取引、関連当事者との取引、税効果会計、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、企業結合等に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

なお、当該注記事項に関しては、平成22年6月21日提出予定の有価証券報告書に記載いたしますので、「金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開示書類に関する電子開示システム」(E D I N E T)でご覧いただくことができます。

(セグメント情報)

a. 事業の種類別セグメント情報

前連結会計年度（自平成20年3月26日 至平成21年3月25日）

当社グループは、専ら繊維事業及びこれに付帯する事業を営んでいますので、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

当連結会計年度（自平成21年3月26日 至平成22年3月25日）

当社グループは、専ら繊維事業及びこれに付帯する事業を営んでいますので、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

b. 所在地別セグメント情報

前連結会計年度（自平成20年3月26日 至平成21年3月25日）

在外連結子会社及び在外支社がないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

当連結会計年度（自平成21年3月26日 至平成22年3月25日）

在外連結子会社及び在外支社がないため、所在地別セグメント情報は記載しておりません。

c. 海外売上高

前連結会計年度（自平成20年3月26日 至平成21年3月25日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

当連結会計年度（自平成21年3月26日 至平成22年3月25日）

海外売上高が、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。



## (1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 平成20年3月26日 至 平成21年3月25日)		当連結会計年度 (自 平成21年3月26日 至 平成22年3月25日)	
1株当たり純資産額	108円34銭	1株当たり純資産額	113円79銭
1株当たり当期純利益	11円05銭	1株当たり当期純利益	7円41銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載していません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載していません。	

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成20年3月26日 至 平成21年3月25日)	当連結会計年度 (自 平成21年3月26日 至 平成22年3月25日)
当期純利益(千円)	216,226	144,994
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	216,226	144,994
期中平均株式数(株)	19,573,742	19,570,246

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 5. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成21年3月25日)	当事業年度 (平成22年3月25日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	31,737	112,677
受取手形	317,799	365,021
売掛金	773,885	715,493
製品	442,020	—
商品及び製品	—	306,694
仕掛品	34,158	33,739
原材料	159,397	—
原材料及び貯蔵品	—	103,576
前払費用	5,608	4,679
未収入金	1,995	2,289
繰延税金資産	26,334	20,810
その他	5,350	11,060
貸倒引当金	△4,518	△1,445
流動資産合計	1,793,768	1,674,598
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,651,184	1,713,832
減価償却累計額	△1,401,215	△1,429,589
建物(純額)	249,968	284,243
構築物	92,491	74,810
減価償却累計額	△75,443	△66,280
構築物(純額)	17,048	8,529
工具、器具及び備品	12,423	11,673
減価償却累計額	△9,006	△8,402
工具、器具及び備品(純額)	3,417	3,270
土地	1,702,657	1,702,657
有形固定資産合計	1,973,091	1,998,701
無形固定資産		
電話加入権	109	109
無形固定資産合計	109	109
投資その他の資産		
投資有価証券	2,055	3,197
関係会社株式	320,000	320,000
関係会社出資金	35,201	—
従業員に対する長期貸付金	3,409	3,282
破産更生債権等	3,200	3,200
長期前払費用	3,000	506
繰延税金資産	38,208	47,763
その他	20,216	19,793
投資損失引当金	△24,939	—
貸倒引当金	△3,200	△3,200
投資その他の資産合計	397,154	394,543
固定資産合計	2,370,355	2,393,354
資産合計	4,164,123	4,067,952

(単位：千円)

	前事業年度 (平成21年3月25日)	当事業年度 (平成22年3月25日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	261,842	281,356
買掛金	401,747	476,588
短期借入金	202,000	92,000
1年内返済予定の長期借入金	144,200	14,700
未払金	16,742	28,013
未払法人税等	67,229	5,083
未払費用	17,433	15,930
預り金	33,750	42,706
賞与引当金	21,000	21,134
流動負債合計	1,165,945	977,514
固定負債		
長期借入金	14,700	—
退職給付引当金	92,963	116,971
長期未払金	9,000	9,000
再評価に係る繰延税金負債	691,052	691,052
固定負債合計	807,716	817,023
負債合計	1,973,662	1,794,538
純資産の部		
株主資本		
資本金	731,404	731,404
利益剰余金		
利益準備金	3,915	7,829
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	446,764	525,203
利益剰余金合計	450,679	533,033
自己株式	△2,675	△2,825
株主資本合計	1,179,408	1,261,612
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△681	△399
繰延ヘッジ損益	686	1,154
土地再評価差額金	1,011,047	1,011,047
評価・換算差額等合計	1,011,053	1,011,802
純資産合計	2,190,461	2,273,414
負債純資産合計	4,164,123	4,067,952

## (2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年3月26日 至 平成21年3月25日)	当事業年度 (自 平成21年3月26日 至 平成22年3月25日)
売上高	5,262,738	4,385,151
売上原価		
製品期首たな卸高	402,255	442,020
当期製品製造原価	2,174,422	1,915,741
当期製品仕入高	2,178,179	1,483,490
合計	4,754,857	3,841,252
他勘定振替高	28,719	24,535
製品期末たな卸高	442,020	306,694
製品売上原価	4,284,117	3,510,021
売上総利益	978,620	875,129
販売費及び一般管理費		
支払運賃	28,938	24,912
広告宣伝費	41,733	37,376
商品開発費	5,742	5,287
役員報酬	45,127	41,843
給料	238,016	238,363
賞与引当金繰入額	21,000	21,134
福利厚生費	43,738	43,172
退職給付引当金繰入額	25,695	17,373
賃借料	59,571	57,600
保険料	4,181	4,608
修繕費	4,389	3,416
租税公課	7,621	6,717
旅費及び交通費	53,521	49,489
通信費	11,706	11,394
交際費	3,617	2,615
事務用消耗品費	2,798	2,512
減価償却費	861	813
雑費	82,598	87,353
販売費及び一般管理費合計	680,858	655,986
営業利益	297,761	219,142
営業外収益		
受取利息	3,176	1,895
受取配当金	67	69
貸貸収入	62,400	62,400
雑収入	4,785	1,395
営業外収益合計	70,428	65,759

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年3月26日 至 平成21年3月25日)	当事業年度 (自 平成21年3月26日 至 平成22年3月25日)
営業外費用		
支払利息	9,501	3,769
貸貸収入原価	48,088	47,416
手形売却損	8,809	4,104
雑損失	7,803	4,732
営業外費用合計	74,203	60,022
経常利益	293,987	224,880
特別利益		
貸倒引当金戻入額	4,404	3,073
保険差益	22,050	—
特別利益合計	26,454	3,073
特別損失		
固定資産除売却損	—	5,861
関係会社整理損	—	9,969
事業構造改善費用	—	23,677
特別損失合計	—	39,508
税引前当期純利益	320,442	188,444
法人税、住民税及び事業税	141,100	71,490
法人税等調整額	△844	△4,541
法人税等合計	140,256	66,948
当期純利益	180,185	121,496

## (3) 株主資本等変動計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年 3月26日 至 平成21年 3月25日)	当事業年度 (自 平成21年 3月26日 至 平成22年 3月25日)
<b>株主資本</b>		
資本金		
前期末残高	731,404	731,404
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	731,404	731,404
資本剰余金		
資本準備金		
前期末残高	—	—
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	—	—
資本剰余金合計		
前期末残高	—	—
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	—	—
利益剰余金		
利益準備金		
前期末残高	—	3,915
当期変動額		
利益準備金の積立	3,915	3,914
当期変動額合計	3,915	3,914
当期末残高	3,915	7,829
その他利益剰余金		
別途積立金		
前期末残高	—	—
当期変動額		
当期変動額合計	—	—
当期末残高	—	—
繰越利益剰余金		
前期末残高	309,647	446,764
当期変動額		
剰余金の配当	△39,153	△39,142
利益準備金の積立	△3,915	△3,914
当期純利益	180,185	121,496
当期変動額合計	137,117	78,439
当期末残高	446,764	525,203
利益剰余金合計		
前期末残高	309,647	450,679

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年3月26日 至 平成21年3月25日)	当事業年度 (自 平成21年3月26日 至 平成22年3月25日)
当期変動額		
剰余金の配当	△39,153	△39,142
利益準備金の積立	—	—
当期純利益	180,185	121,496
当期変動額合計	141,032	82,353
当期末残高	450,679	533,033
自己株式		
前期末残高	△2,228	△2,675
当期変動額		
自己株式の取得	△447	△149
当期変動額合計	△447	△149
当期末残高	△2,675	△2,825
株主資本合計		
前期末残高	1,038,823	1,179,408
当期変動額		
剰余金の配当	△39,153	△39,142
当期純利益	180,185	121,496
自己株式の取得	△447	△149
当期変動額合計	140,585	82,204
当期末残高	1,179,408	1,261,612
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
前期末残高	△415	△681
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△266	281
当期変動額合計	△266	281
当期末残高	△681	△399
繰延ヘッジ損益		
前期末残高	△5,746	686
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	6,433	467
当期変動額合計	6,433	467
当期末残高	686	1,154
土地再評価差額金		
前期末残高	1,011,047	1,011,047
当期変動額		
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	—	—
当期変動額合計	—	—
当期末残高	1,011,047	1,011,047

(単位：千円)

	前事業年度 (自 平成20年3月26日 至 平成21年3月25日)	当事業年度 (自 平成21年3月26日 至 平成22年3月25日)
<b>評価・換算差額等合計</b>		
前期末残高	1,004,886	1,011,053
<b>当期変動額</b>		
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,166	749
当期変動額合計	6,166	749
当期末残高	1,011,053	1,011,802
<b>純資産合計</b>		
前期末残高	2,043,709	2,190,461
<b>当期変動額</b>		
剰余金の配当	△39,153	△39,142
当期純利益	180,185	121,496
自己株式の取得	△447	△149
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,166	749
当期変動額合計	146,752	82,953
当期末残高	2,190,461	2,273,414



継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。